

## 「高齢者について」

人権の大切さと言われても、多分多くの人々は、特段に意識して行動し、また、考えながら社会生活をしている人たちは少ないと思います。

さて、人権ということを少し考えてみよう。「人権」と言っても、子どもの人権、女性の地位の向上、障がい者の社会と平等、高齢者の社会参加、国内にいる外国人の問題、アイヌ問題、同和問題等、多くの人権問題があります。

高齢者について考えてみると、寝たきり状態になり、高齢にな

ればなるほど住みなれた自宅で静かに最期を迎えたいと願うでしょう。そして、寝たきり状態になれば、介護・看護で多くの人手を煩わすこととなります。

この様な環境の中で高齢者の人権問題は、多方面にさまざまな問題を提起していくでしょう。私たちは、一步一步少しずつ努力していくしかないのです。人権を考えることは、人生を生きていくうえで避けて通れない試練かも知れません。

本村は、高齢者の占める割合の高い自治体であり、山間部に

位置しているため、交通事情も決してよくありません。現在はなんとか生活しておりますが、将来にわたってこの状態が保たれるとは保障できません。

区長会としても、行政・民生委員・教育関係者等と親密な連携をはかり、高齢者の住みやすい、希望の持てる豊かな村にするために、住民と行政のかけ橋になれば幸いです。

行政 区長会長 江原 茂

11月25 (土)、26 (日) に「和紙フェス2017 in東秩父村」を開催します！

東秩父村では、11月27日を「東秩父村手漉き和紙の日」と定め、和紙のさまざまな楽しみ方を知ってもらおうと和紙が主役のイベントを準備中です。

詳細は随時アップしていきますので、東秩父村ホームページや公式フェイスブックもぜひチェックしてみてください



東秩父を全力応援！

## 地域おこし協力隊通信



9月24日に大学生とのコラボプロジェクト「ふるさと支援隊」の第2回を行いました。ふるさと支援隊とは、高齢化などが進む中山間地域を大学生ならではの視点を活かして地域活動をサポートする埼玉県の実業です。今年度より大東文化大学国際関係学部の

学生たちと活動しています。

「東秩父村中山間地域の暮らし（食・慣習・自然風土）を通じた交流の創造」をテーマに、今回は手打ちうどんと冷汁の作り方を学び、稲刈り体験を行いました。学生にとっては全てが初めての体験で、出来上がった料理の味や、太陽に照らされて輝く稲穂の風景に感動が尽きないようでした。

地域の方からは食材の無駄のない使い方や、もったいない精神について教えていただきました。なんでも早く簡単にできてしまうような現代だからこそ、手間と時間をかけることの深みについても考える機会になり、地域の方の言葉から得られる気付きを大切に心に留めておきたいと思います。

次回は12月に冬ならではの保存食を教えてください。

